

株式会社fonfun 第20期

決算説明資料

2016.06.24

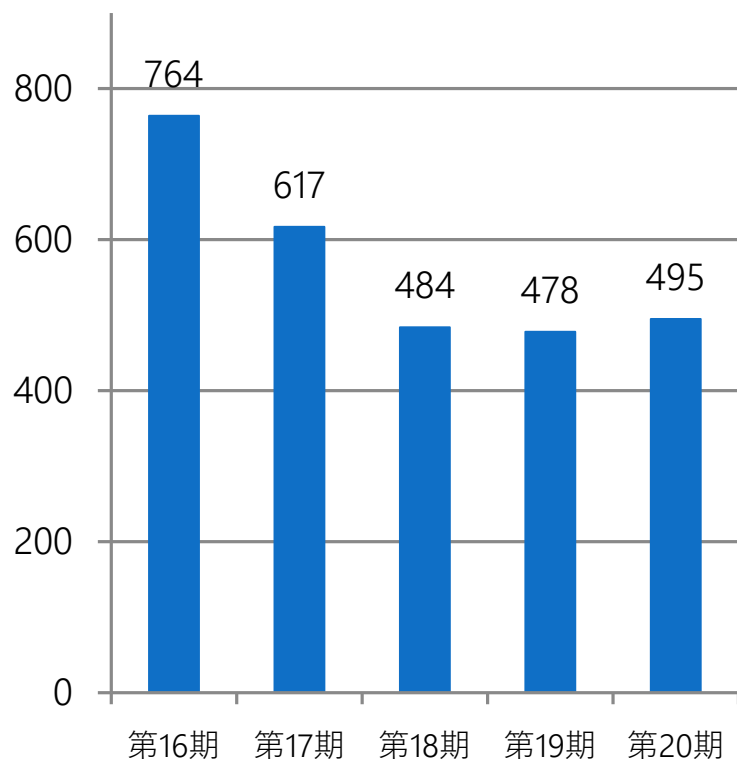


- 業績ハイライト
- 第20期の概況
- 事業ごとの損益状況
- 第20期の各事業の概況
- リモートメール事業の状況
- SMS事業の状況
- 第21期の事業方針
- fonfun SMSの施策
- 第21期の業績予想
- 注意事項

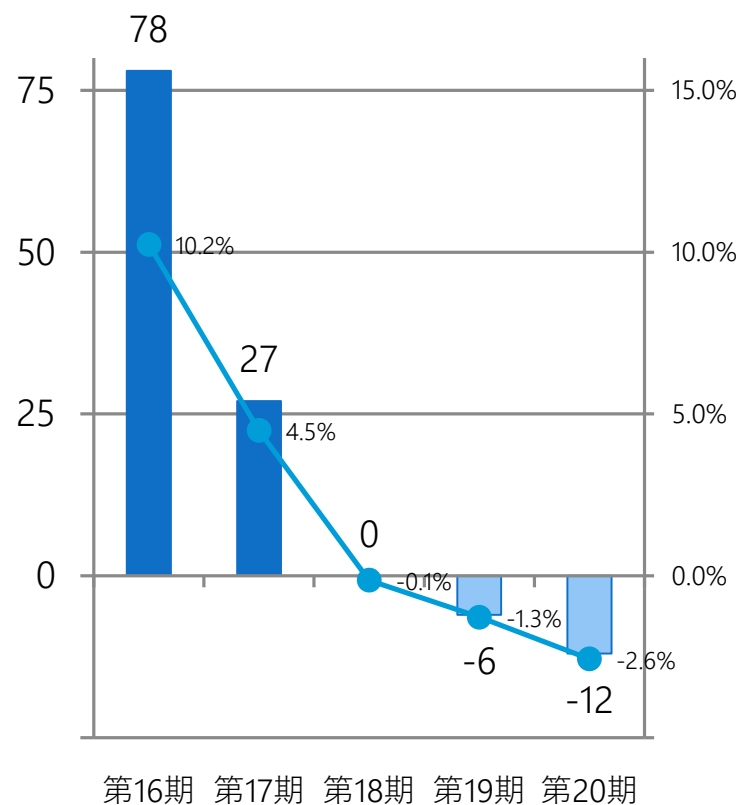
目次

業績ハイライト

売上高

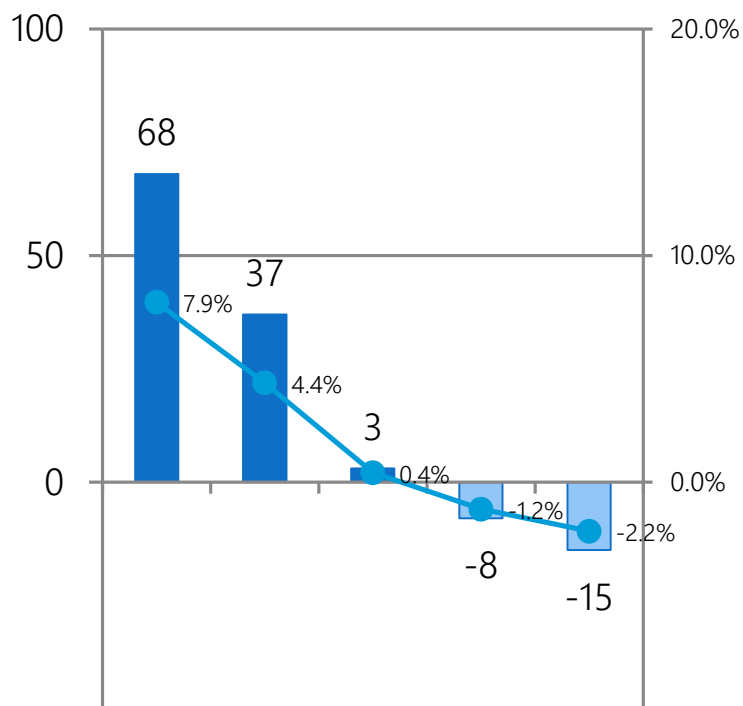


営業利益



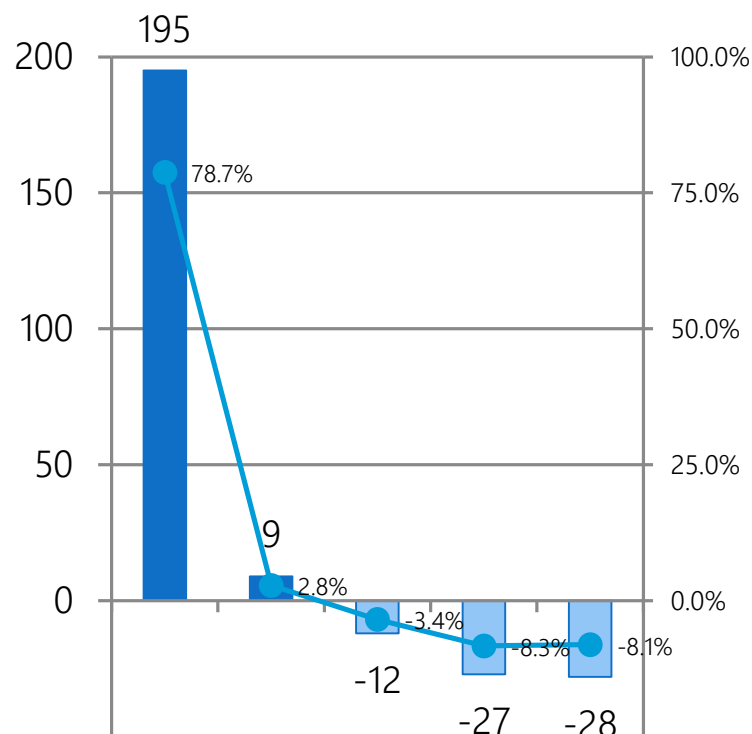
業績ハイライト

経常利益・ROA



第16期 第17期 第18期 第19期 第20期

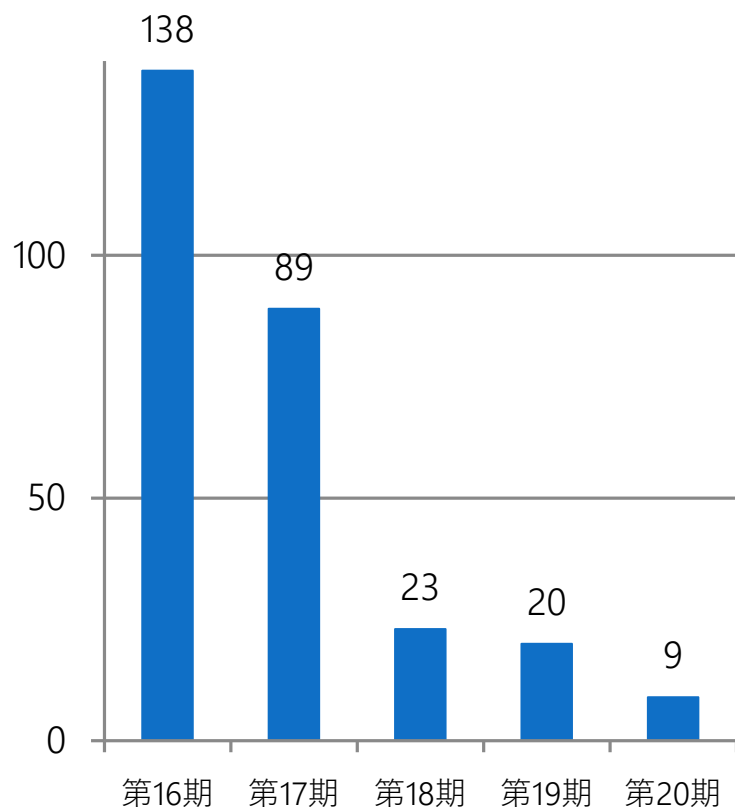
当期純利益・ROE



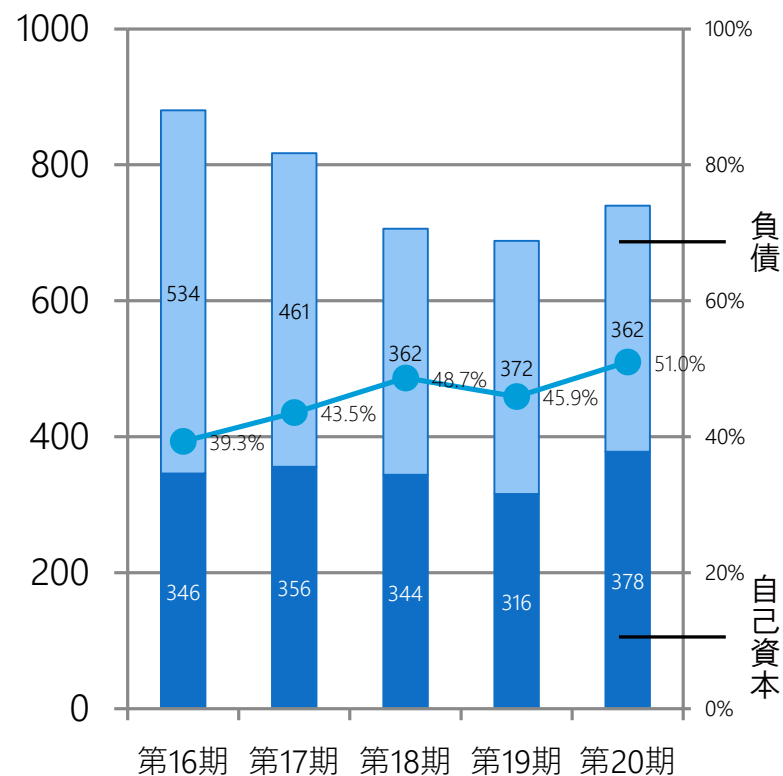
第16期 第17期 第18期 第19期 第20期

業績ハイライト

営業キャッシュフロー



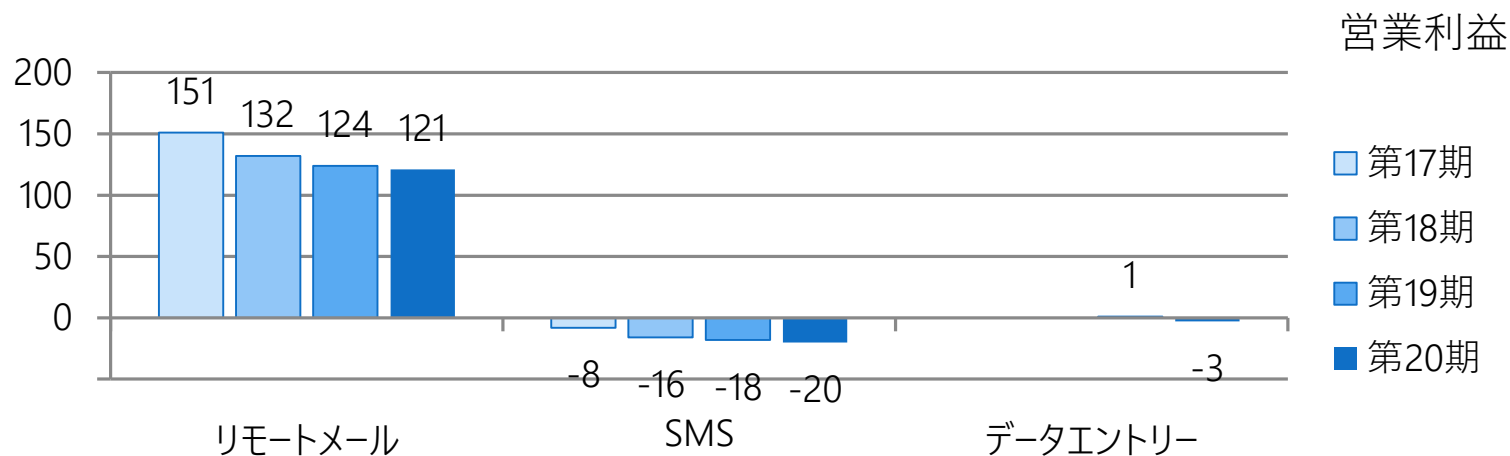
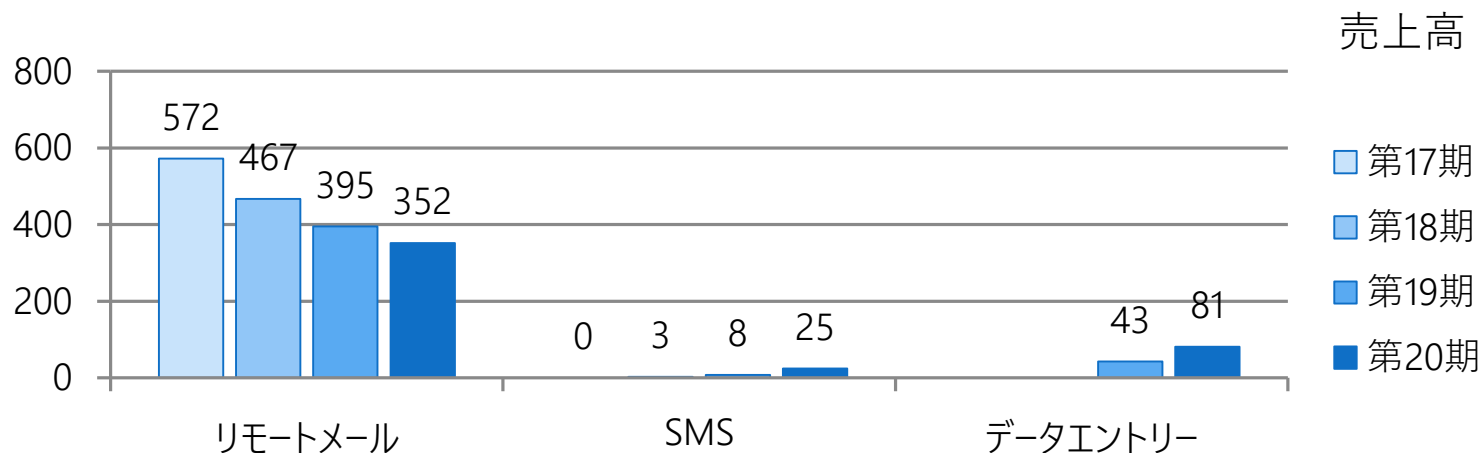
総資産/自己資本



第20期の概況

- **売上高(495百万円)**
 - データエントリー事業の売上を通期取り込み、8期ぶり増収
- **営業利益(△12百万円)**
 - 営業費用増大を経費圧縮でカバーしきれず
 - 株主提案対応を含む株主総会費用が増大
- **経常利益(△15百万円)**
 - 株主提案対応費用、増資費用等のため損失幅拡大
- **当期純利益(△28百万円)**
 - 前年と、ほぼ変わらない

事業ごとの損益状況



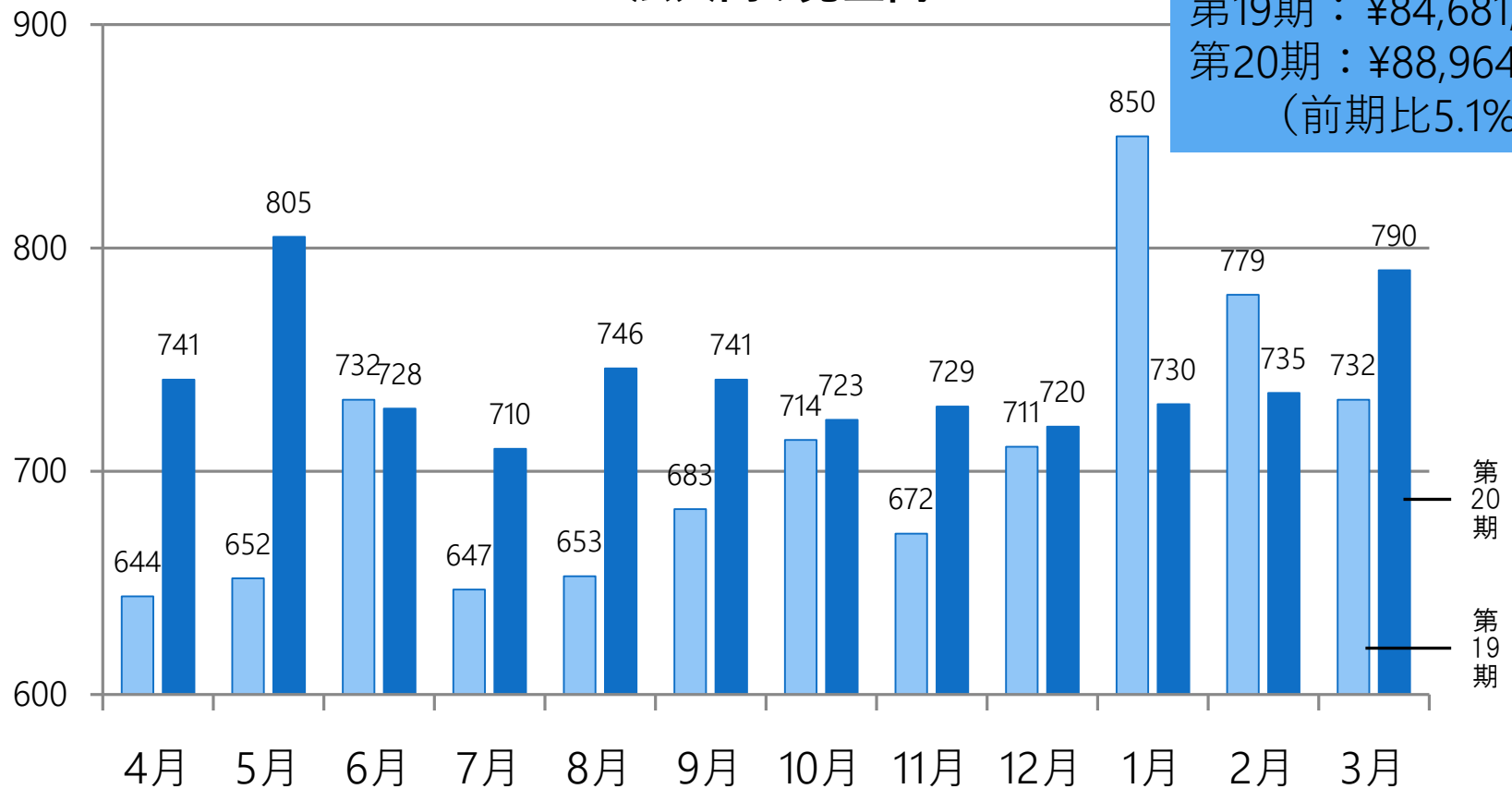
第20期の概況(各事業)

- **リモートメール事業**
 - 減収率は低くなったが減収傾向変わらず
 - 個人向けは低迷するも、法人向け需要は依然拡大中
 - 営業利益はほぼ下げ止まり、横ばい
- **SMS事業**
 - 規模は比較的小さいが、成長率は衰えず、増収
 - しかしながら営業経費も増加し、損失幅拡大
- **データエントリー事業**
 - 通期取り込みにより増収
 - 人件費増により営業損失が発生

リモートメール事業の現況

法人向け売上高

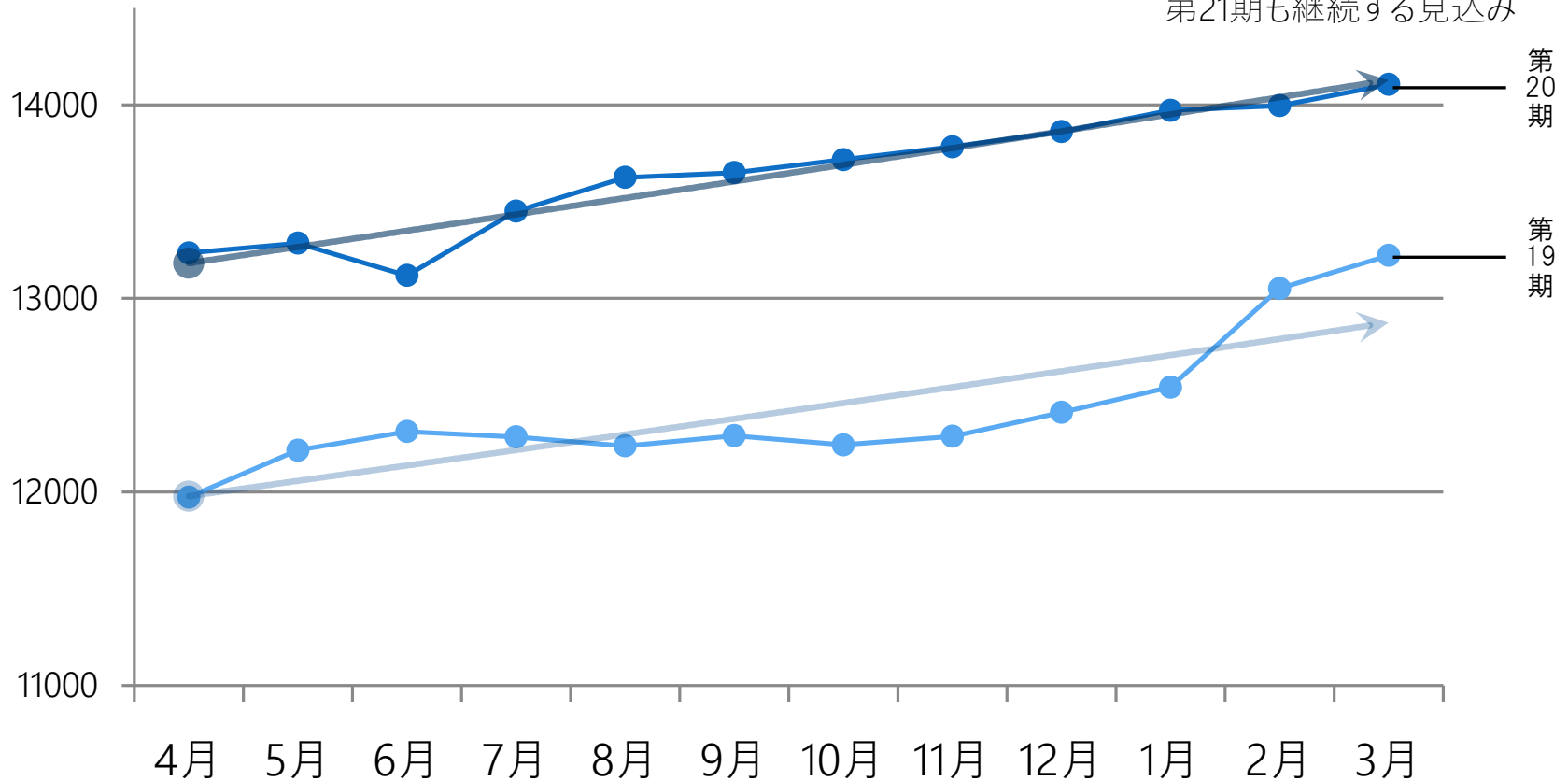
売上高前期比較
第19期：¥84,681,000
第20期：¥88,964,000
(前期比5.1%増)



リモートメール事業の現況

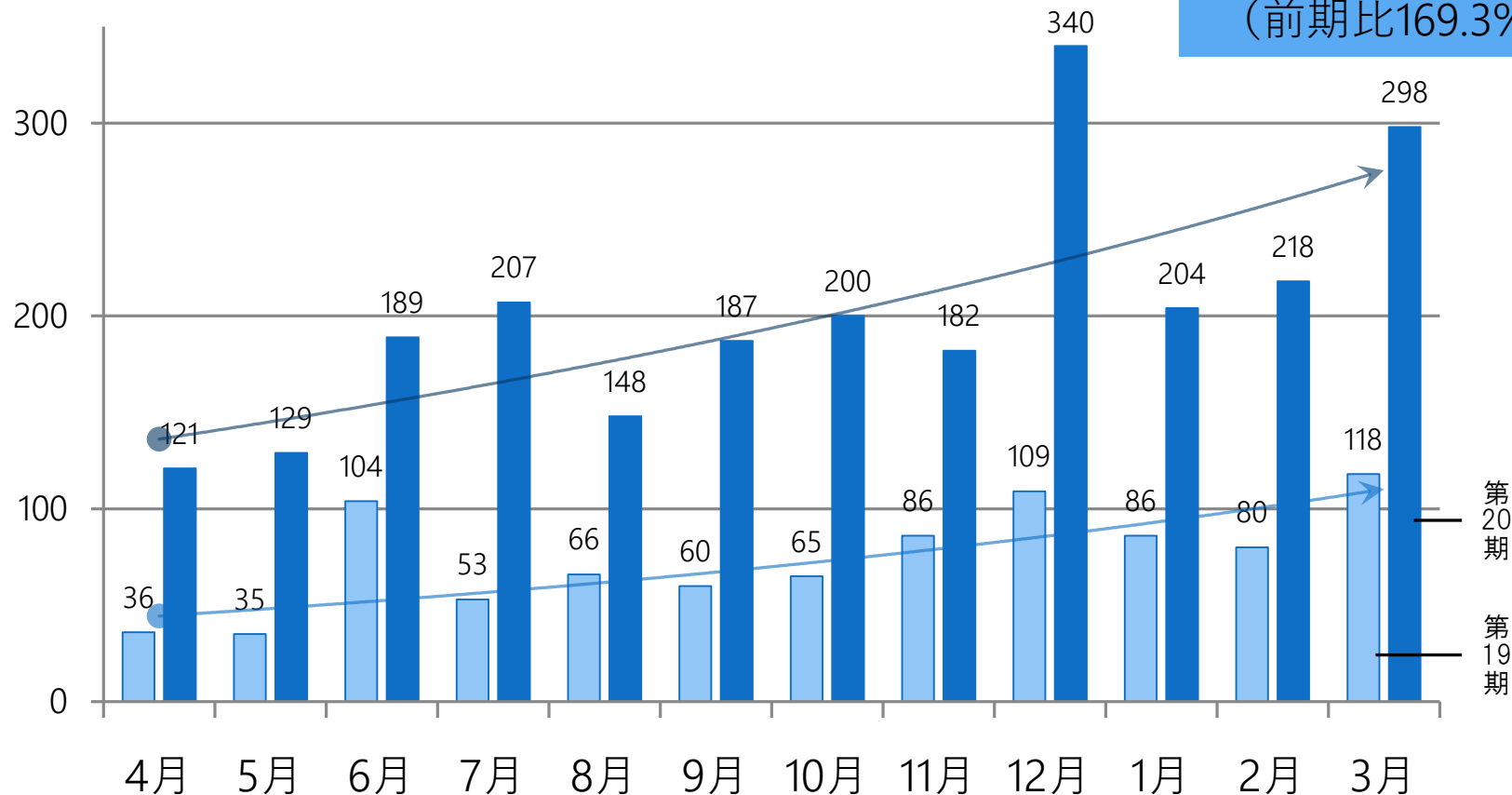
法人向けアカウント数

法人向けサービスは拡大基調
第21期も継続する見込み



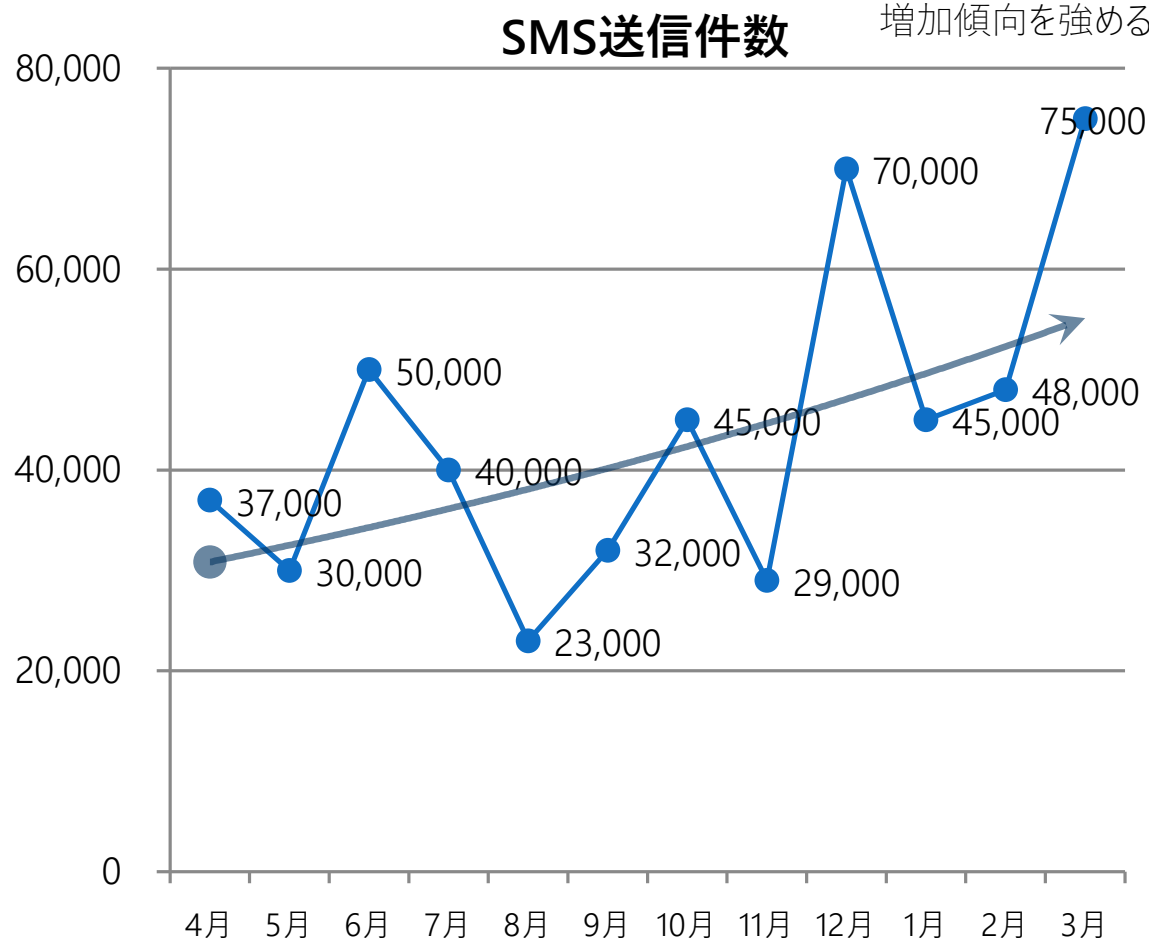
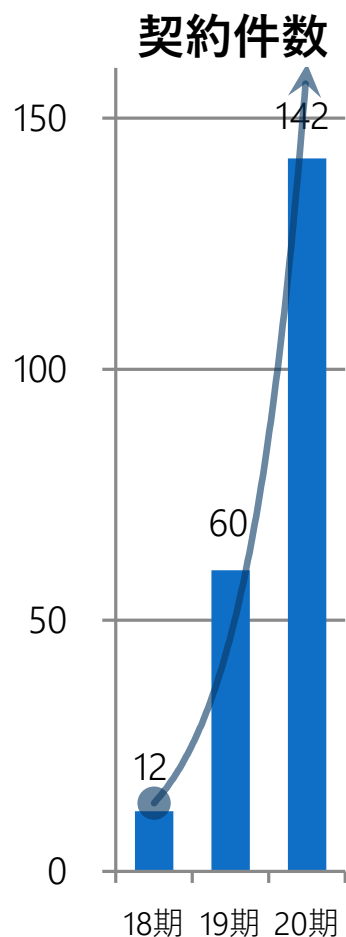
fonfun SMSの現況

売上高前期比較
第19期： ¥9,021,000
第20期： ¥24,293,000
(前期比169.3%増)



fonfun SMSの現況

契約数、送信数ともに
増加傾向を強める



第21期の事業方針

- 営業利益を回復させるには?
 - SMS事業の利益確保が必要十分条件である
 - リモートメール事業は法人部分を拡大し、利益を維持
- SMS事業拡大のため、2015年12月に約9千万円の増資
 - この資金を用いて、SMS事業の成長をさらに加速させる
 - しかしながら、利益回復は第22期以降の見通し
 - 継続企業的前提に関する注記の解消は第23期以降

fonfun SMSの施策

- fonfun SMS事業の拡大のために実施する4つの施策
 - 営業対象の絞り込み
 - システム強化
 - 知名度の向上
 - 事業責任の明確化

① 営業対象の絞り込み

- SMS導入による業務効率改善効果の高い業界に絞る
 - 不動産業界、クリーニング業界、カーディーラー業界等
- 営業リソースの強化
 - 営業部員増強
- 重点営業対象業界ごとに代理店を開拓

②システム強化

- 事業拡大に備え、配信システムを強化する
- 業界ごとの業務に特化した配信支援システムの開発
 - 付加価値を高め、顧客への訴求力を高める
- システム強化・開発に必要な人員を確保する

③ 知名度の向上

- 展示会への出展
 - 第20期では4回出展
 - この7月にも出展
 - 会期：2016年7月6日~8日 10:00~18:00
 - 会場：東京ビッグサイト
- 業界紙への記事広告展開

昨年の販促EXPOの様子



④事業責任の明確化

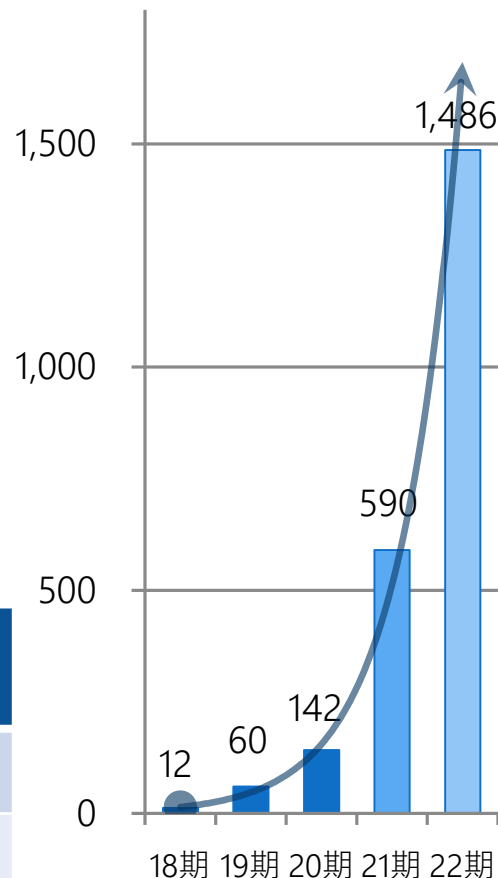
- 100%子会社・株式会社FunFusionへSMS事業を譲渡
 - 他事業と明確に区別して経営成績を評価する
 - スピード感を持った経営判断が可能な体制とする
- 2016年4月に事業譲渡し、体制もあらたに事業拡大中

fonfun SMSの施策

- 増資で得た資金を基に、FunFusionにて以上の施策を進め、SMS事業の増収増益を目指す
- 第21期は先行投資期間となり、いったん損失が拡大してしまう
- 第22期は投資回収が始まり、営業利益を計上する見通し

(単位：百万円)	第20期 SMS事業	第21期 FunFusion	第22期 FunFusion
売上高	25	113	314
営業利益	-20	-43	50

契約件数(計画値)



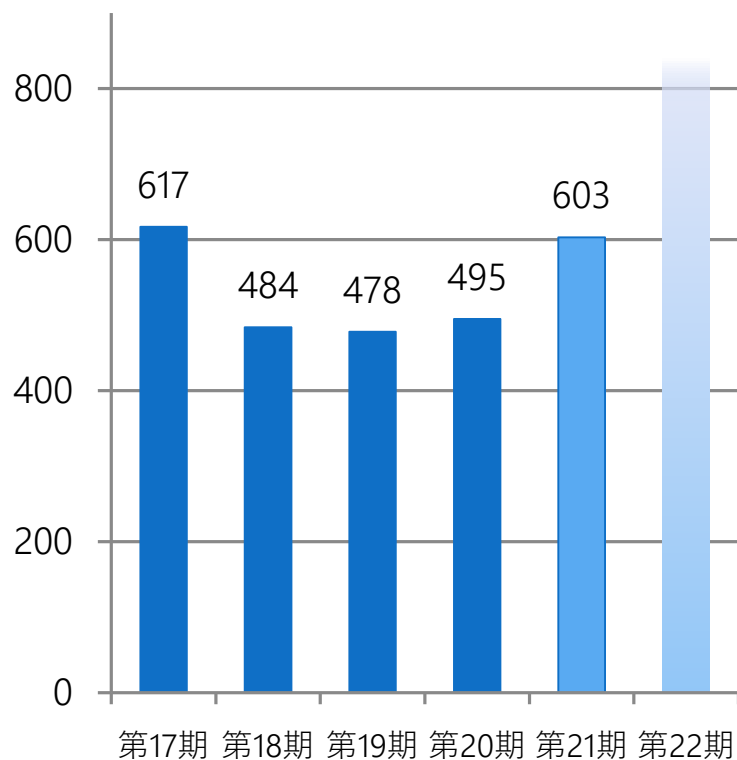
第21期業績予想

- 第21期は、先行投資期間
 - 2015年12月の増資により得た資金を活用
 - 売上高は伸びるが、利益回復までには至らない
- 第22期で、投資回収開始→利益回復の見通し
- 第22期以降の計画については、適切な時期に開示

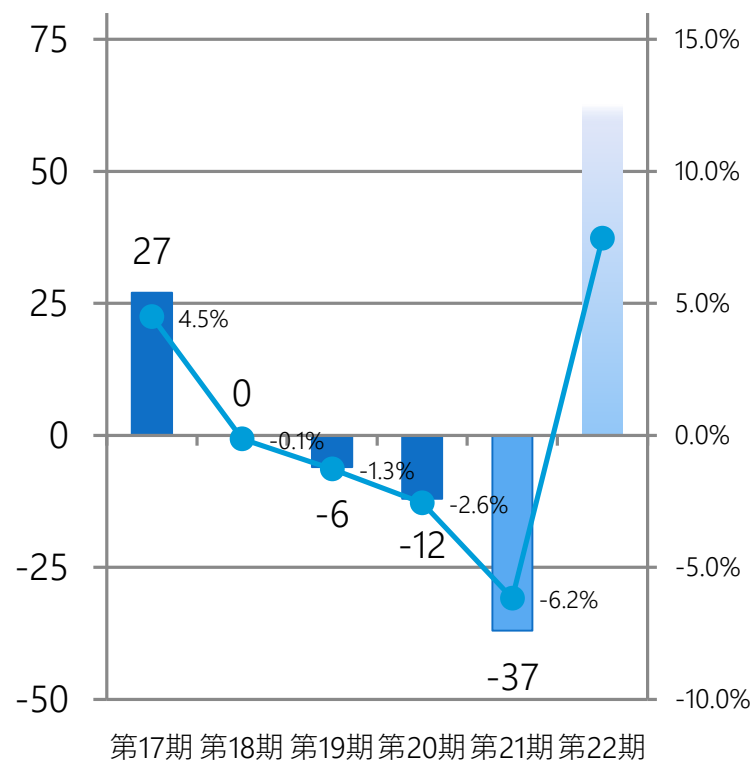
	第20期実績	第21期予想
売上高	495	603
営業利益	-12	-37
経常利益	-15	-34
当期純利益	-28	-35

第21期業績予想

売上高



営業利益



注意事項

- 本資料における、将来の予想については、当社が把握しうるかぎりの情報をもとにしておりますが、今後の環境の変化等により、予想と異なる結果になることがあります。
- 本資料をもとに意思決定を行った結果について、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本資料では、「親会社株主に帰属する当期純利益」を、簡略化し「当期純利益」と記載しております。

